

## 鴨川市教育委員会 1 月定例会会議録

1 日 時 平成25年1月22日(火) 開会 午後3時00分  
閉会 午後4時45分

2 場 所 鴨川市天津小湊支所

3 出席委員 (1) 佐々木久之 (2) 根本新太郎 (3) 佐久間秀子  
(4) 村上 修平 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 蒔苗 茂 (2) 前田恵美子 (3) 黒野 雅典  
(4) 原 一郎 (5) 小倉 茂

### 5 委員報告

- ・ 根本委員から、今年度の成人式は快適な天候の下、すがすがしい雰囲気で行われたこと、について報告がなされた。
- ・ 佐久間委員から、成人式では不思議な力を感じたこと、式が始まったときはざわついていたが、市長のお話になったとき話し声ひとつなく波打ったように静かになったこと、国歌独唱のとき少し声が小さかったように感じたこと、独唱する方の立ち位置がもっと中央に寄るのもいいのではと感じたこと、実行委員会のメンバーが一所懸命に責任を果たそうとしていた、総じて素晴らしい成人式あったこと、等について報告がなされた。
- ・ 村上委員から、穏やかな天気で行われた成人式であったこと、7名の実行委員が頑張っていたこと、舞台裏で生涯学習課の職員が本当によくサポートしていたこと、大阪市桜宮高校での体罰が大きな話題となっているが、鴨川市の学校では体罰がないのか心配になったこと、先生の力で殴ると子どもは傷害を負う恐れがあること、体罰は理由の如何を問わず決して行ってはいけないこと、学校に対していろいろな機会を通して体罰防止の徹底を図ってほしいこと、等について報告がなされた。
- ・ 佐々木委員から、今回の成人式は例年になく暖かく素晴らしかったこと、タスキをかけて注意されて外していた成人がいたので、来年は案内文書に注意事項を明記したほうがよいこと、儀式中や記念撮影時のマスクについても同様に考えたいこと、等について報告がなされた。

### 6 教育長報告

- ・ 野田教育長から、成人式への出席に感謝申し上げること、天候に恵まれ、成人たち

がけじめのある態度であったこと、実行委員に対しても野次ではなく応援の声かけもあり、大変よい成人式であったこと、1月19日に早稲田大学と鴨川市の交流事業として、エジプト考古学についての早稲田大学教授の講演会があったこと、市内外から多くの参加者が集まり好評であったこと、マスコミにはあまり出ていないが地道に研究してこられた先生であったこと、先生のファンも遠くから会場に詰め掛けてきていたこと、1月20日に「この本大好きの会」があったこと、原館長が力を入れてきた事業であり年々盛況になっていること、今回は教科書にも作品が載っている「あまんきみこ」という有名な作家を迎えて対談もできたこと、1月21日に学校適正規模検討委員会の答申を受け江見地区説明会があったこと、22日は太海地区、24日に曾呂地区の説明会が予定されていること、江見地区では署名活動の中心であった地域の方々が積極的に発言していたこと、委員が地域の声をどのように反映させたのかという意見があり、市教委としては各地区代表が委員として参加していること、意見交換会を開催していること等から保護者地域の声を反映させてきたと思っていたが実際はそうでもなかったこと、他地区では主体的に集会を持っているところもあったが、江見地区ではそうでもなかったこと、1月17日と18日に宮城県の被災地を視察してきたこと、大川小学校に行ったとき、その壁に宮沢賢治の「雨にも負けず」の詩が書かれていて、いたたまれない気持ちになったこと、線香台が置かれ線香が絶えずにあること、少し離れた町はまったく更地になっていたこと、築10年くらいの窓が流された家がぽつんと残されており、一見人が住んでいるのかと錯覚してしまうこと、家主が行方不明で壊したくても壊せない事情があること、2日目には、仙台市内の東宮城野小を視察したこと、東宮城野小には壊滅的被害を受けた荒浜小が入っていて一つの施設に二つの小学校が入っている状況にあること、両校の校長先生から話を聞いて、津波の恐ろしさや非難のあり方について改めて考えさせられたこと、鴨川市の中でも危ない地域の学校があるので生かしていきたいこと、18日からスキー教室があったこと、等について報告がなされた。

- ・ 原スポーツ振興課長から、2泊3日でスキー教室を舞子高原スキー場で行ったこと、参加者は110名の予定のところインフルエンザの関係で104名が参加したこと、現地に行ってからインフルエンザを発症した子どもが1名あり、親に現地まで迎えに来てもらったこと、その他にも若干ぶつかったりして軽いけがをした子どもがいたこと、13名の指導者が能力別に合わせて指導に当たっていただいたこと、指導を通して今まで滑れなかった子どもが滑れるようになったこと、帰りに高速道路での交通事故渋滞に遭遇し、1時間程度帰りが遅れたこと、等について報告がなされた。
- ・ 前田学校教育課長から、昨日の江見地区説明会の出席者が29名あったこと、8月

の説明会では、特定の方々が統合反対の意見を述べていたが、保護者の方々は積極的な反対はなかったこと、その中でも統合した場合のスクールバスについての心配があったこと、地区の意見としては賛成反対の意思がはっきりと見えづかったため概ね統合賛成の気持ち強いのかなと思っていたこと、しかし、昨日は反対署名もあったことあり、出席者に反対の方が多かったこと、8月に出席していない方が多くいたこと等から、学校がなくなれば地域が寂れてしまうとか、今までの経緯がよくわからないとか、もう少し時間をかけてほしい等の意見が多く出された、との報告がなされた。

- ・ 蒔苗教育次長から、江見地区説明会では検討委員会の委員18名と話をさせてほしいとの意見があったこと、答申に至るまでどのような経緯があったのか直に聞いてみたいとのこと、委員批判につながりかねないことから、そのような要望については明確に否定したこと、保護者に経緯が伝わってない様子が見えたこと、要望があればいつでも説明させていただく意思があることを伝えたこと、等の報告がなされた。
- ・ 野田教育長から、たいてい学校統合等の関係になると、説明不足という指摘をされるが、実際は傍聴も可能であり、地区代表の委員も出ているので、そのような指摘は当たらないとの報告がなされた。

#### 【報告に対する質疑】

- ・ 質疑がなく、全員の了承が得られた。

## 7 議 事

### (1) 「鴨川市史編さん委員会委員の委嘱について」

- ・ 黒野生涯教育課長より、P9からP10の資料をもとに、「鴨川市史編さん委員会委員の委嘱」について、説明がなされた。
- ・ 村上委員から、年に何回の会議があるのかという質問があり、黒野課長から通常は年2回であるとの説明がなされた。同じく村上委員から、三浦委員や中嶋委員はかなりご高齢であり、実際に来られるのか心配であるとの質問があり、黒野課長より、確かにご高齢ではあるが、健康面や見識は今なお健在であり、問題はないとの説明がなされた。
- ・ 根本委員から、前任の2名の委員は辞めたいとの申し出があったのかとの質問があり、黒野課長から、浅岡前委員については20年以上委員を継続していただいております、昨年度から辞めたいとの申し出が本人からあり、こちらから1年間の延長を無理にお願いしてきた経緯があること、滝口前委員も同様な理由であること、特に健康面で問題があったわけではない、等の説明がなされた。

- ・ 佐々木委員から、野間土手も市史編さん委員会で担当されていると思うが、現地調査等をどのように行っているのかとの質問があり、黒野課長より、野間土手を含めた文化財についてはこの審議会とは別の文化財審議会が行っているものであり、現地調査についても市史編さん委員会では行っていないとの説明がなされた。
- ・ その他の質疑なく、全員の了承が得られた。

(2) 「鴨川市史編さん委員会調査執筆委員の委嘱について」

- ・ 黒野生涯教育課長より、P 1 2、1 3の資料をもとに、「鴨川市史編さん委員会調査執筆委員の委嘱」について、説明がなされた。
- ・ 佐久間委員から、(1)の主任編さん委員と(2)の調査執筆委員との関係はどうなっているのかとの質問があり、黒野課長より、主任編さん委員は主に古文書の解読を中心に、調査執筆委員は全体の監修を行っているが、互いに関係性が高いので、実際は協力して編さんを行っているが、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、本市の調査執筆委員は千葉県史の編さんも現在担当しているのかの質問があり、黒野生涯学習課長から、「その通りである」との説明がなされた。
- ・ その他の質疑なく、全員の了承が得られた。

(3) 「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・ 原スポーツ振興課長より、資料P 1 7をもとに、「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定」について、平成25年度に社会体育センターやプールの解体を行う等の説明がなされた。
- ・ 村上委員から、解体した後新しい体育館を建築するつもりはあるのか、との質問に対し、原スポーツ振興課長から、現在のところ屋外での多目的運動場の利活用を目指しており、屋内体育館の建築は考えていないとの説明がなされた。  
村上委員から、今まで体育館を利用していた人たちの代替措置はどのように考えているのかとの質問があり、スポーツ振興課長から現在市内にある複数の体育館を利活用していただけるよう努力したいとの説明がなされた。
- ・ その他の質疑なく、全員の了承が得られた。

- (1) 各課長から、「2月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。
- (2) 平成25年度の太海幼稚園の休園と東条幼稚園4歳児の預かり保育実施について、前田学校教育課長から説明がなされた。
- (3) 各課長から、「平成25年度予算要求の概要」について、資料をもとに説明がなされた。
- (4) 蒔苗教育次長から、体罰防止への市教委の取組、インフルエンザによる学級閉鎖、教友会等の開催、等について説明がなされた。

佐々木委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成25年2月20日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔苗 茂